

昼食場所のご案内

校外学習でお越しいただく団体の方は、昼食場所として3階の多目的ルーム(写真)をご利用いただけます。事前予約制となりますので、見学とあわせてお申し込みください。

【利用可能時間】

- ① 11:00~11:30 ④ 12:30~13:00
- ② 11:30~12:00 ⑤ 13:00~13:30
- ③ 12:00~12:30 ⑥ 13:30~14:00

【収容人数】最大100人

(100人以下の団体の場合、別の団体と相席になる可能性があります)

- 一斉入館の学校団体に限りご利用いただけます
- ご利用時間内は、引率責任者の先生が常駐してください
- 昼食後の清掃にご協力ください



ニュースパーク・見学のお申し込み

電話でお申し込みください。スタッフがご希望の見学内容を伺います。その後、メールまたはファクスで予約確認書をお送りします。

【お申し込み／お問い合わせ先】

電話：045-661-2040

(受付時間 10:00~17:00)

- 下見を希望される場合は、電話でご予約のうえご来館ください。入館は無料です
- ニュースパーク専用の駐車場はありません。貸切バスでお越しになる場合は、事前に横浜情報文化センター駐車場をご予約ください(横浜情報文化センター管理事務所 電話：045-664-3737)



ニュースパークは、みなとみらい線「日本大通り」駅3番出口に直結しています。神奈川県庁まで徒歩約3分、神奈川県警まで徒歩約7分など、地元公共施設の見学場所に近く、社会科見学や校外学習のルートに組み込みやすい立地です。

ご利用案内

- 【開館時間】 10:00~17:00 (入館は 16:30 まで)
- 【休館日】 月曜日(月曜日が祝日・振替休日の場合は次の平日)、12月29日~1月4日
- 【入館料】 中学生以下無料、一般400円、大学生300円、高校生200円
 - 20人以上の団体は100円引き
 - 校外学習の引率の先生方は、学生・生徒・児童と同じ料金で入館いただけます
 - 障がい者手帳をお持ちの方と、付添の方お一人は無料です
- 【アクセス】
 - 電車でお越しの方 みなとみらい線「日本大通り駅」3番情報文化センター口直結
JR・横浜市営地下鉄「関内駅」から徒歩10分
 - 車でお越しの方 首都高速「横浜公園出口」から約3分



〒231-8311
神奈川県横浜市中区日本大通 11 横浜情報文化センター
電話 045-661-2040 FAX 045-661-2029
<http://newspark.jp/newspark/>



ニュースパーク(日本新聞博物館)

ご利用案内

中学校・高校用



学ぶ

情報教育に活用できる展示

現代の情報社会のあり方を学ぶ「情報の海」、日々ニュースを追う記者の姿を伝える「真実を届ける」、新聞社の仕事を紹介する「新聞が届くまで」を軸に構成しています。

2019年2、3月に部分改修を行います

歴史展示のコーナーを中心に部分改修を行います。所蔵資料を活用し、新聞の歴史について分かりやすく紹介し、一層充実した学びの場を提供することを目指します。改修中は、①②③の展示コーナーを除き開館いたします（④⑤⑥もご利用できない期間があります）。下記体験プログラムは、一部を除き利用できます。事前にお確かめください。

ニューsparkは、みなとみらい線「日本大通り」駅3番出口に直結しています。横浜市内の校外学習で、班別行動のチェックポイント、見学場所としてご利用ください。

3階



- ① コレクションギャラリー 江戸末期から現代までの新聞や製作・通信機器を展示しています
- ② 情報の海 私たちが暮らす情報社会の姿や、情報の見極めの大切さを考えるゾーンです
- ③ 真実を届ける 「伝える」ために日夜取材に駆け回る記者の熱意や葛藤を伝えます
- ④ 新聞が届くまで 情報産業としての新聞を紹介。読者に新聞が届くまでの仕組みが分かります
- ⑤ 横浜タイムトラベル 新聞記者の取材を、タブレットを使って体験できます
- ⑥ 新聞ひろば 歴史的な事件を伝えた迫力ある紙面などを紹介。実際に新聞に触れるコーナーもあります

職場体験の受け入れ

ニューsparkは、中学生の職場体験を積極的に受け入れています。社会との関わりや仕事について考える機会を提供することで、生徒自身が体験し、自ら学ぶ姿勢を応援します。

＜博物館の仕事を体験＞

- ・資料（新聞）を扱うほか、体験プログラムの運営サポートなど、来館者サービスを実際に体験します。
- ※新聞社の実際の職場と連携してプログラムを提供します。



★職場体験の内容は記事（90文字）にして、オリジナル新聞を作ります

体験

個人で楽しめる体験

館内見学では、新聞づくりや新聞記者の取材を体験できるプログラムに参加できます。

団体で参加するプログラム

学校などの団体見学の方には、「パソコンで新聞づくり」「新聞レクチャー」「取材クルーズ」の三つをご用意しています。「新聞を作る・読む」、「情報産業としての新聞」を発展的に学習できるほか、情報リテラシー、情報モラルを学べます。

横浜タイムトラベル（3階） 新聞記者になって横浜の歴史を取材！

タブレット端末を使って新聞記者の取材を体験するゲームです。ペリー来航や山下公園の誕生など、横浜の歴史にまつわる謎を取材します。取材してできた新聞は持ち帰ることができます。

[所要時間] 20分
※開催時刻が決まっています
※タブレット端末1台を複数人でご利用いただく場合がございます



マイ新聞づくり（2階）

自分の写真が入ったオリジナル新聞を作ります。パソコンの編集ソフトを使った簡単な作業で新聞づくりを体験できます。

[所要時間] 20分



パソコンで新聞づくり（2階）

パソコンを使って本格的な新聞をつくるプログラムです。

- ・子供たちの「書く力・伝える力」を育てます
- ・記者の視点で子供たちの文章に助言します

[所要時間] 60分
[受け入れ人数] 最大60人
(20人以上の事前予約プログラム)

新聞レクチャー（2階）

新聞のつくり方や読み方、情報産業としての新聞を解説します。

- ・新聞について学ぶとともに、新聞づくりのノウハウを伝え、子供たちの表現力を伸ばします
- ・新聞を使った授業・指導の新たな発見につながります

[所要時間] 60分※時間は調整可
[受け入れ人数] 最大60人
(10人以上の事前予約プログラム)

取材クルーズ（3階）

ワークシートを使って常設展示を取材します。取材結果について博物館スタッフがコメントします。

- ・情報産業と情報化、情報リテラシーを学べます
- ・スタッフとの対話・交流により、印象深く充実した見学になります

[所要時間] 60分
[受け入れ人数] 最大60人
(10人以上の事前予約プログラム)